



雪と氷の研究者の調査道具



こうどけい きあつけい
高度計・気圧計

高度と気圧を
はかります。



おんど きろくけい
温度記録計

温度をはかって
記録します。



えんとう
円筒サンプラー

えんとうじょう
円筒状に雪をとって、
みつど
密度をはかります。



きしょうけい
ポケット気象計

ふうこう ふうそく おんど しつ
風向・風速・温度・湿
度・高度・気圧などを
そくてい
測定、記録できます。



雪へら

せいけい
雪を整形しながら
ほ
掘ります。



お じゃく
折れ尺

じょうぎ
折りたためる定規です。



かくがたみつど
角型密度サンプラー

四角く雪をとって、
密度をはかります。



りゅうど
粒度ゲージ

雪のつぶの大きさを
しら
調べます。



スコップ

雪をとります。



ルーペ

雪の上ののせて、つぶ
の大きさや形を観察し
ます。



しも 霜ざらめ度数

雪のつぶの変化を
調べます。



やちょう
野帳 (フィールドノート)

ちょうさ
調査した内容を記録しま
す。ボールペンなどはイン
クがこおってしまうた
め、えんぴつを使います。



デジタルカメラ

レンズの周りにライト
がついています。顕微
鏡モード付きで、雪の
きょう
接写もできます。

興味深い道具がたくさん！
「ドームふじ」など、内陸を調査する
研究者は、こんな
道具を使っているんだ。

提供：国立極地研究所 気水圏研究グループ
本山 秀明 教授

